

やまばと通信

2015.5.1 発行
第 207 号
多摩市立図書館
042-373-7955

第7回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》～ほんはともだち
ほんとにともだち～ を開催しました。

(開催期間：平成 27 年 3 月 1 日～3 月 31 日)



オープニングおはなし会の様子



ほんともフェスタ 本館展示の様子

「子どもの読書活動の推進」をテーマとして、子どもが本やおはなしに親しむことができるような企画を毎年実施している《ほんともフェスタ》。今年も多くの方にご来場、ご参加いただきました。

特に反響が大きかったのが、「ほんはともだち！ 展示」グリナード永山会場です。なんと約 3,800 人の方々に、多摩市立小学校児童・中学校生徒の皆さんの読書活動の成果物、学校図書館司書の活動をはじめ、図書館本館「へなそうるのへや」の紹介展示や図書館本館で実施した企画展「児童書と翻訳」などをご覧いただくことができました。

恵泉女学園大学の学生さんによるオープニングおはなし会、最終土・日曜日に行われたエンディングおはなし会、多摩市在住の絵本作家・編集者である後路好章（うしろ・よしあき）さんの講演会など各種イベントも好評でした。

利用者懇談会を開催しました

平成 27 年 3 月 8 日（日曜）午後 2 時から多摩市立図書館本館（講座室）で利用者懇談会を開催しました。参加者は 8 名で、利用頻度や滞在時間等を尋ねるアンケートに答えていただきながら会を進めました。

多摩市立図書館の良いところとして「来館した時や帰る時の声かけがよい」、「窓口で丁寧に対応してくれるので安心して利用できる」というご意見、改善点として「掲示物がわかりにくい」、「ホームページのトップに休館日を掲載するなどわかりやすくしてほしい」等のご意見をいただきました。いただいたご意見を参考にしてよりよいサービスを行っていくよう努めます。

利用者懇談会の途中にバックヤードツアーとして 3・4 階にある書庫をご案内しました。

利用者懇談会の要点録は図書館ホームページでご覧いただけます。

地域資料係からの紹介

かつて、多摩センター地区には、都市廃棄物処理管路施設と呼ばれたシステムがあり、官公庁、企業、商業施設、住宅から排出されたごみを圧縮空気の利用して鶴牧にある収集施設に集めた後、コンテナ輸送で清掃工場へ搬入していました。昭和 58 年 4 月に始まったこのシステムは未来のごみ収集のモデル



として大きな期待を寄せられましたが、ごみの分別方法が変更となったことなどから、平成 17 年 3 月にその役目を終えました。管路収集最後の年となった平成 16 年度は約 1,840 トンのごみを収集しています。写真は現在も残るごみの投入施設の遺構です。

参考資料：『南多摩地区 B-3 多摩ニュータウン都市廃棄物処理管路施設運転技術報告書』（住宅・都市整備公団南多摩開発局、1984 年）、『多摩市一般廃棄物処理基本計画－「資源循環型社会の構築」をめざして－』（多摩市、2002 年）、『清掃事業実績 平成 16 年度』（多摩市）

ポール・エリュアール詩 こやま峰子訳 クロード・ゴワラ画

『自由 ～愛と平和を謳う～』（朔北社、2001 年）

この本は、フランスの詩人ポール・エリュアールの詩に、クロード・ゴワラの絵が描かれている絵本です。

私がこの詩に出会ったのは青春時代。日本史の先生が卒業生にと贈ってくださった詩でした。当時は恋の詩だと思っていましたが、ある時、書架を整理していて再びこの本に出会いました。この詩が作られたのは 1942 年。当時のフランスは、ナチスドイツの占領下にありました。

「自由」という言葉の重みを感じる一冊です。 （職員 O）

京王線沿線七市の図書館の相互利用をご存知ですか

平成 20 年 4 月から京王線沿線七市（八王子、府中、調布、町田、日野、稲城、多摩市）の相互利用が始まり、それぞれの市民は七市全館の図書館を利用することができるようになりました。

始まってから 6 年が過ぎましたが、多摩市民は他の市の図書館をどのくらい利用しているでしょうか。相互利用の借用先全体を 100% とすると、最多が稲城市で 44%（年間 42,351 冊）、次が府中市の 24%、順に調布市 11%、八王子市 10%、日野市 7%、町田市 5% となっています。多摩市民は中央図書館がある近隣の稲城市、府中市を利用している方が多いようです。逆に他の市の市民は多摩市の図書館をどのくらい利用しているかという、最も多いのが八王子市民で 90,007 冊、いちばん少ないのが調布市民で 1,531 冊でした。（借用先・貸出先いずれも平成 25 年度の統計を参照しています）

他の市の図書館には自分の住んでいる市の図書館にはない本がたくさんあるかも知れません。興味がある方は、図書館にある相互利用の案内「京王線沿線七市の図書館相互利用について」「京王線 7 市図書館ガイドブック」、またはそれぞれの市の図書館ホームページをご覧ください。新しい図書館の世界が広がるかも知れませんよ。

蔵書点検による休館のお知らせ

市内の図書館（室）は、蔵書点検のため次のとおり休館します。
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休館する期間	対象施設名
5月25日（月曜）～5月29日（金曜）	多摩市立図書館（本館）
6月1日（月曜）～6月5日（金曜）	関戸図書館・聖ヶ丘図書館
6月8日（月曜）～6月12日（金曜）	豊ヶ丘図書館・唐木田図書館
6月15日（月曜）～6月19日（金曜）	東寺方図書館・永山図書館
7月1日（水曜）	行政資料室

※本館に併設している閉架書庫及び団体貸出室は、6月22日（月曜）～6月26日（金曜）に蔵書点検を行いますので、この間資料の提供はできません。

▽ブックポストは利用いただけません

蔵書点検中もブックポストはご利用いただけません。ただし、実際に機械上返却処理されるまでには1日程度を見込んでいます。また、いつもご協力いただいていますように、CD・カセットなどこわれやすいものや、それらが付属されている本・雑誌、借用図書（都立図書館など他自治体から借り受けた本）は、開館時間内に図書館カウンターにお持ちください。

☆蔵書点検休館に伴う貸出期間と予約取置き期間の延長について

貸出延長対象期間

5月11日（月曜）から6月14日（日曜）までの間は、貸出期間が3週間となります。

※図書館ホームページで貸出延長する場合は、6月14日（日）の午後5時30分まで
予約取置き延長対象期間

5月18日（月曜）から6月14日（日曜）までの間は、予約資料の取置き期間が2週間となります。

蔵書点検をしている図書館にある資料も予約いただけますが、用意できるのは蔵書点検終了後になりますので、ご了承ください。